



沖縄県立那覇国際高等学校

飛躍

学校だより 第7号

2026年(令和8年)9月1日

校是：右文尚武

(学業を尊び、部活動にも励む)

発行者 校長 伊志嶺嘉典

2学期始業式・HR 役員認証式

台風18号の進路が心配される中、8月25日に2学期がスタートしました。生徒たちが大きな事故や怪我もなく、始業式を迎えられたことを心から嬉しく思います。

始業式では、メジャーリーガーの大谷翔平選手のエピソードを紹介しました。「努力と成果の間には、必ずタイムラグがある。すぐに結果が出ないからといって、やり方が間違っているとは限らない」植物が土の中で深く根を伸ばすように、人にも成長のための「蓄積の時期」があります。「雲外蒼天」一試練を乗り越えた先には、必ず澄み渡った青空が広がっています。自分を信じて地道に重ねた努力は、忘れた頃にきっと大きな花を咲かせます。

2学期はこれまでの蓄積を「実り」へと変える大切な季節です。勝負の時を迎える3年生はもちろん、全員が困難に直面した時には「レジリエンス」を発揮し、しなやかに立ち上がる強さを持ってほしいと願っています。

始業式後にはHR役員認証式を行い、27名のリーダーを認証しました。役員に任せきりにするのではなく、全員で支え合い、協力し合い、温かく活気あふれるクラスを築いていきましょう。お互いに高め合いながら、最高の2学期を創り上げていきましょう！

生徒大活躍！

夏休み期間中、全国の舞台で本校の生徒が輝きを放ちました。

「全国高校生英語プレゼンテーションキャンプ」では、東恩納沙奈さんが**優秀賞の文科大臣賞を受賞**しました。

「私が起こす変革」をテーマにプレゼンを競うこの大会で、初めて沖縄からファイナリストに選出されての快挙達成です。大会報告に訪れた東恩納さんは、「決選大会前には、立ち振る舞いや表現の仕方についてもレクチャーを受け、とても勉強になった」と笑顔で語ってくれました。また、**全国高校総体(近畿大会)**では、松川そらさんが**走り幅跳び**で自己ベストを更新し、見事**5位入賞**を果たしました。さらに、**全国高文祭(秋田大会)**

では、**かるた、放送、器楽・管弦楽**の各部門で本校の生徒たちが躍動してくれました。全国の舞台で日頃の成果を発揮してくれた生徒たちを、誇りに思います！



東恩納さん(大会報告)

二つのリーダー研修で活躍

この夏、本校の生徒が二つの大きなリーダー研修に参加しました。海外や全国から集まった高校生たちと交流を重ね、堂々と意見を交わしました。

「**2026年度 アジア ユースリーダーズ**」には、石川枝里奈さん、ディミトウリエヴィッチ波夷羅さん、親川怜俐さん、宮城和心さん、喜納一翔さんの5名が参加しました。「国際交流が築く平和と、次世代リーダーの役割」をテーマに、日本を含むアジア7カ国の高校生と、平和の定義や、国際交流の重要性、そして次世代の役割について学びました。

「**MIRA-GE next 2026**」には、吉山花さんと運天愛梨さんの2名が参加しました。この研修は、異なる立場や価値観を超えて協働し、新たな価値を創出する「次世代共創リーダー」の育成を目的とした合宿プログラムです。期間中、生徒たちは産官学の第一線で活躍する方々とのディスカッションを通して、共創リーダーとしての視点や考え方を学びました。

